

町財政の健全化判断比率と資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき算出した健全化判断比率および資金不足比率は次のとおりです。

松田町において、実質公債費比率は元利償還金の増加により前年度に対し、0・2%増の5・5%となり、将来負担比率は地方債の償還などに充当可能な基金を積立てたため、前年度に対し、16・1%減の49・2%となりました。

令和2年度の町の指標は、全てにおいて基準を大幅に下回っていることから、財政の健全性は維持されていると判断されます。

指標	指標の説明	町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率	実質赤字比率	— (—)	15%	20%
	連結実質赤字比率	— (—)	20%	30%
	実質公債費比率	5.5% (5.3%)	25%	35%
	将来負担比率	49.2% (65.3%)	350%	—
資金不足比率 (上水道・簡易水道・下水道事業)	事業規模に対する公営企業会計の資金不足の割合	— (—)	経営健全化基準 20%	—

※赤字・資金不足が発生していない場合は、「—」と記載しています

※各比率が一定の基準を超えると、財政健全化計画の策定が必要になったり、総務大臣などの許可を受けないと町債の発行ができなくなったりします ※()内は前年度の数値です

令和3年度松田町一般会計補正予算

第5号の主な内容 既定の歳出予算を補正

令和3年8月6日専決処分 令和3年9月13日承認

歳出 (主なもの)

○松田中学校消火ポンプ改修工事
298万円

第6号の主な内容 既定の歳出予算を補正

令和3年9月14日議決

歳出 (主なもの)

○新松田駅周辺地域測量業務委託料
(新松田駅周辺整備関連予算) 700万円

第7号の主な内容 既定の歳入歳出予算に3億974万円を増額

令和3年9月14日議決

歳入 (主なもの)

○普通交付税 2億6,529万円
○西平畑公園入園料 2,100万円
○新型コロナウイルスワクチン接種に係る国庫支出金 5,333万円

歳出 (主なもの)

○財政調整基金積立金(※) 2億2,500万円
○新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費 5,150万円
○西平畑公園入園料徴収委託料 882万円

令和3年度
一般会計予算総括表

補正前の予算額	補正額	補正(第7号)後の予算額
66億6,646万円	3億974万円	69億7,620万円

(金額は原則、千円単位を四捨五入し記載しています)

※財政調整基金 令和3年度末現在高見込額 11億9,568万円